

社会福祉法人（目的の変更）

受付番号票貼付欄

社会福祉法人変更登記申請書

1. 会社法人等番号 0000 - 00 - 000000 分かる場合に記載してください。

1. 名 称 社会福祉法人〇〇

1. 主たる事務所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

1. 登記の事由 目的の変更

1. 認可書到達の年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日

（注）所轄庁の認可のあった日（認可書到達の年月日）を記載してください。

1. 登記すべき事項 別添CD-Rのとおり 登記すべき事項を記録したCD-Rを申請書と共に提出してください。

1. 添付書類

評議員会議事録	1 通
---------	-----

認可書（又は所轄庁の認証がある謄本）	1 通
--------------------	-----

委任状	1 通
-----	-----

（注）代理人に申請を委任した場合にのみ、必要となります。

上記のとおり，登記の申請をします。

平成〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号※1
 申請人 社会福祉法人〇〇※2

※1～※4にはそれぞれ、
 ※1→主たる事務所
 ※2→名称
 ※3→理事長の住所
 ※4→代理人の住所
 を記載してください。

○県○市○町○丁目○番○号※3
理事長 ○○ ○○ ⑩

法務局に提出した印鑑を押
します。

○県○市○町○丁目○番○号※4
上記代理人 ○○ ○○ ⑩

代理人が申請する場合に記
載します。この場合、理事
長の印鑑の押印は、必要あ
りません。

連絡先の電話番号 ○○○-○○○-○○○○

○○法務局（地方法務局） 御中

契
印

登記申請書が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（理事長が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。

登記すべき事項を電磁的記録媒体（CD-R）に記録して提出する場合の入力例

「目的等」

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

- 1 第一種社会福祉事業
 - (イ) 保育所の経営
 - (ロ) 障害者支援施設の経営
- 2 第二種社会福祉事業
 - (イ) 障害福祉サービス事業の経営
 - (ロ) 一般相談支援事業の経営
 - (ハ) 特定相談支援事業の経営
 - (ニ) 移動支援事業の経営
 - (ホ) 地域活動支援センターの経営
 - (ヘ) 福祉ホームの経営

「原因年月日」平成〇〇年〇〇月〇〇日変更

- (注) 1 変更後の全ての目的等（目的及び事業）を記録してください。
- 2 変更年月日は、定款変更についての認可があった日（認可書到達の年月日）を記載します。
- 3 登記事項を記録したCD-Rを提出する場合は、記録した内容を別途印刷して添付する必要はありません。その場合には、登記すべき事項は、「メモ帳」機能等を利用してテキスト形式で記録し、ファイル名は「(任意の名称).txt」としてください。
- 詳しい電磁的記録媒体の作成方法は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。
- 4 登記すべき事項をオンラインによりあらかじめ提出する場合には、登記すべき事項の提出の際に作成した情報を利用して、申請書を簡単に作成することもできますし、手続の状況をオンラインで確認することもできます。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記・供託オンライン申請システムにより登記すべき事項の提出について」を御覧ください。

評議員会議事録の例

(注) 法人の実情に合わせて作成してください。

評 議 員 会 議 事 録

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 招 集 年 月 日 | 平成○年○月○日 |
| 1. 開 催 場 所 | 当法人事務所 (○県○市○町○丁目○番○号) |
| 1. 開 催 日 時 | 平成○年○月○日午前○時 |
| 1. 評 議 員 数 | ○名 |
| 1. 出席した評議員数 | ○名 |

1. 議長選任の経過

定刻に至り司会者○○ ○○が開会を宣し、本日の評議員会は定数を満たしたので有効に成立した旨を告げ、議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって○○ ○○が議長に選任された。続いて議長から挨拶の後、議案の審議に入った。

1. 議事の経過の要領及び議案別議決の結果

第1号議案 目的の変更の件

議長は、定款第○条に定める目的を次のとおり変更する旨の議案について、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決決定した。

(目的)

第○条 この社会福祉法人（以下「法人」という。）は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

- 1 第一種社会福祉事業
 - (イ) 保育所の経営
 - (ロ) 障害者支援施設の経営
- 2 第二種社会福祉事業
 - (イ) 障害福祉サービス事業の経営
 - (ロ) 一般相談支援事業の経営
 - (ハ) 特定相談支援事業の経営
 - (ニ) 移動支援事業の経営
 - (ホ) 地域活動支援センターの経営
 - (ヘ) 福祉ホームの経営

第2号議案 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人を指名したい旨を述べたところ、満場異議なく賛成があったので、議長は、次の者を議事録署名人に指名した。

議事録署名人 ○○ ○○
同 ○○ ○○
同 ○○ ○○

以上をもって評議員会の議案全部の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午前○時○分散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において次に記名押印する。

平成○年○月○日

社会福祉法人○○
評議員会において
議長 ○○ ○○ 印
議事録署名人 ○○ ○○ 印
同 ○○ ○○ 印
同 ○○ ○○ 印

契
印

議事録が複数ページになる場合は各ページの
つづり目に契印する必要があります。

委任状の例

委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号
○○ ○○

私は、上記の者を代理人に定め、次の権限を委任する。

- 1 当法人の目的の変更登記を申請する一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (注1)

平成○年○月○日

○県○市○町○丁目○番○号 (注2)
社会福祉法人○○
理事長 ○○ ○○ 印 (注3)

- (注) 1 原本還付の請求をする場合に記載します。
2 主たる事務所を記載します。
3 当該理事長が法務局に提出している印鑑を押します。